

平成30年 第2回 糸島市議会定例会 一般質問概要

日程	順	議員名	件 名
3月14日 (水)	1	藤井 芳広	月形市長の所信表明「自然を守り、環境にやさしい循環型まちづくり」について
			今よりもっと市民が使いやすい図書館にするための取組みについて
	2	徳安 達成	玄海原発再稼働に対する市の考えについて
			再生可能エネルギーの推進について
	3	後藤 宏爾	糸島市の文化財の現状について
			糸島市が実施している奨学金制度について
	4	三嶋 栄幸	今後の上下水道事業の展開について
			人口確保と今後の課題について
3月15日 (木)	1	笹栗 純夫	シニアクラブ発展について
			児童・生徒の自転車事故“ゼロ”を目指す取り組みを。
			来春、新駅開業を前に、しっかりとした交通安全対策を望む。
	2	伊藤 千代子	玄海原発再稼働による放射能汚染のリスクについて
			きららの湯と神在保育所の無償譲渡について
			潤南に建設予定の中央ルートのアnderパスについて
			波多江駅のバリアフリー化と新駅建設について
	3	柳 明夫	中学3年までの子ども医療費無料化について
			糸島市新庁舎新設構想について
			玄海原発再稼働について

日程	順	議員名	件名	要旨
3月14日 (水)	1	藤井 芳広	月形市長の所信表明「自然を守り、環境にやさしい循環型まちづくり」について	(1) 月形市長の考える「環境にやさしい循環型まちづくり」とは (2) 豊かな自然環境を活かし、市の強みにしていくための施策について (3) 海岸保全、漂着ゴミの対策について
			今よりももっと市民が使いやすい図書館にするための取組みについて	(1) 図書館協議会の活動について (2) レファレンス機能を充実させるための施策について (3) 市民一人あたりの貸出冊数を上げるための施策について (4) どんな本も借りられるようにするための施策について (5) 学校図書を充実させるための施策について (6) 図書館運営における市民協働について
	2	徳安 達成	玄海原発再稼働に対する市の考えについて	(1) 玄海原発の安全性について (2) 避難計画の評価と課題について (3) 市民の理解について
			再生可能エネルギーの推進について	(1) これまでの取り組みについて (2) 今後の展開について
	3	後藤 宏爾	糸島市の文化財の現状について	(1) 糸島市の文化財学芸員の人数は、現状に対応できているか。 (2) 新町遺跡展示館の現状について (3) 市の遺跡の保存、維持についての予算規模について (4) 市全体の文化財の維持について、どうなっているのか。
			糸島市が実施している奨学金制度について	(1) 市独自の奨学金の審査基準について (2) 高校生対象の奨学金の給付時期について (3) 大学生等については、ひとり親家庭入校支度金として3万円は支給されているが、大学生等についても給付型で奨学金を4年間支給すべきではないのか。

3月14日 (水)	4	三嶋 栄幸	今後の上下水道事業の展開について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 福岡都市圏における上下水道料の比較について (2) 水道普及率が低い理由について (3) 五ヶ山ダムからの供用開始にともなう、水道事業への影響について (4) 汚水処理人口普及率が低い理由について (5) 今後の事業展開について (6) 上下水道料の値上げの可能性について
			人口確保と今後の課題について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 人口確保することで、どのような効果があるのか。 (2) 「マイホーム取得奨励金」のアンケート結果について (3) 地域コーディネーター設置後の成果と課題。 (4) 地域間での格差対策について
3月15日 (木)	1	笹栗 純夫	シニアクラブ発展について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 2025年問題を、我が市としてどのように捉え、乗り越えようとしているか。 (2) シニアクラブ発展を阻害している要因は何か。また、克服するための対策・対処は十分なされているか。 (3) シニアクラブの知識・経験を仕事や地域活動にもっと使って欲しいという要望をお聞きしているが、活躍の場を広げる取り組みは十分か。 (4) まちづくりの重要な役割を、永続的に担っていただくためにも「糸島市シニアクラブ憲章」(仮称)を掲げ、「シニアクラブ(活動)都市宣言」(仮称)しないか。 (5) 「糸島市シニアクラブ憲章」(仮称)をもとに、関係者が取り組みや事業が円滑に進んでいるかをチェックする協議体を作らないか。
			児童・生徒の自転車事故“ゼロ”を目指す取り組みを。	<ul style="list-style-type: none"> (1) 近年における児童・生徒による自転車事故の状況を伺う。 (2) 教育現場における自転車安全運転に関する指導の状況について伺う。 (3) 中学生で自転車通学を許可している生徒に対して義務づけているものは何か。義務を果たさなかった場合、どのように指導されているか。 (4) 自転車通学を許可している生徒には、自転車保険加入は必須と考えるが、実態はどうか。自転車保険加入を義務付けている自治体もあるが。 (5) 福岡県は、昨年10月に「自転車条例」を施行し、自転車保険加入を推進している。糸島市としても自転車保険加入を広く市民に周知すべきと考えるが。

3月15日 (木)	1	笹栗 純夫	来春、新駅開業を前に、しっかりと交通安全対策を望む。	<p>(1) 開業1年前の現状を、どのように把握してあるのか。</p> <p>(2) 新駅や新たなホテル開業で、糸島高校正門北側のJR浦志踏切付近は様相が一変すると想定する。糸島市は道路管理者として、歩行者や自転車通行に対して、どのような交通安全対策を取ろうとしているのか。</p> <p>(3) 南北ルートは、現状では飽和状態である。一日も早い中央ルートの延伸が不可欠と思うが、市長の見解を伺う。</p> <p>(4) 新駅開業で、さらに伊都の杜(もり)行政区の居住者増が見込まれる。交通事故防止のため、ゾーン30規制など含め市は道路管理者として、安全対策を講ずべきだと思う。見解を伺う。</p>
	2	伊藤千代子	玄海原発再稼働による放射能汚染のリスクについて	(1) 過酷事故による放射能汚染のリスクと市民の命、自然、産業を守る市長の責任について
			きららの湯と神在保育所の無償譲渡について	<p>(1) 移管先選定における事務と議会への説明責任について</p> <p>(2) きららの湯を民間業者に無償譲渡した件は裁判になっているが、その現状について</p>
			潤南に建設予定の中央ルートのアンダーパスについて	<p>(1) 事業費について</p> <p>(2) 県との交渉状況について</p> <p>(3) アンダーパスの地域環境に及ぼす影響について</p> <p>(4) 「アンダーパスではなく市道の拡幅」を求める住民の切実な願いについて</p> <p>(5) 市民協働のまちづくりと住民説明会について</p>
			波多江駅のバリアフリー化と新駅建設について	<p>(1) 計画が中断されている波多江駅南側のバリアフリー化実現の見通しについて</p> <p>(2) 新駅整備にかかる費用及び新駅建設促進会について</p>
	3	柳 明夫	中学3年までの子ども医療費無料化について	<p>(1) 自治体独自の医療費助成への減額調整廃止措置の糸島市への影響額について</p> <p>(2) 市長の「通院も中学3年まで無料に」の公約実現について</p> <p>(3) 所得制限・自己負担なしの完全無料化について</p>

3月15日 (木)	3	柳 明夫	糸島市新庁舎新設構想について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 今、新庁舎建設を行う理由は何か。 (2) 現在の本庁舎の耐震性について (3) 新庁舎の建設費用について <ul style="list-style-type: none"> ①費用の積算根拠、解体・外構工事等を含めた事業費総額の見通し、過去の議会答弁と大きく違うことへの市民への説明責任など。 (4) 運動公園等整備事業と同時にすすめて100億円を大きく超える事業費を投入する計画だが、そのことによる市財政の将来の負担について (5) 長寿命化を選択し、長期の基金積み立てを行って新庁舎建設は先送りすべきではないか。
			玄海原発再稼働について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 伊方原発再稼働差し止めを命じた広島高裁判決について (2) プルサーマル発電を行う玄海原発3号機の危険性について (3) 市長が再稼働を容認して以降の、原発の安全性確保、避難計画などへの国の対応について (4) 「世界一高い安全基準」という国の見解、「事故時の放射能放出量は福島のご2千分の1」という九電の宣伝についての市の見解を伺う。 (5) 事故や避難についての糸島市民の不安は解消に向かっているか。 (6) 市民の不安に向き合い、再稼働容認を撤回すべきではないか。